

へいせい ねん どだい かいかわさきくくみんかいぎ  
平成24年度第2回川崎区区民会議

にち じ へいせい ねん がつ にち げつ ご ご じ ぶん  
日 時 平成24年7月23日(月)午後6時30分

じょう しょ かわさきくやくしょ かいかいぎしつ  
場 所 川崎区役所7階会議室

ご ご じ ぶん かい かい  
午後 6時29分 開 会

しゅつせきしゃ けいしょうりやく  
出席者(敬称略)

いいん にん  
(1) 委員 17人

てらおういち あらい と き こ あいはらあきら あかまやすお あらいかずなり いしわたかつろう いわせきぬよ きじまちえ  
寺尾宇一、新井トキ子、藍原晃、赤間靖夫、新井一成、石渡勝朗、岩瀬絹代、木島千栄、  
たかはよしみつ たかはし ろ さ とみたよりと とむらまさふさ はたたくじ はらちよこ ふじおかれいこ よしのちさお  
高橋義光、高橋ロサ、富田順人、戸村正房、秦琢二、原千代子、藤岡玲子、吉野智佐雄、  
よねやまみのる  
米山実

さんよ にん  
(2) 参与 3人

いわさきよしゆき ため や よしたか はまだまさとし  
岩崎善幸、為谷義隆、浜田昌利

ぼうちょう にん  
(3) 傍聴 2人

かい かい  
1 開 会

じむきよく かいぎ せいりつ かいぎかいさい じぜんこうひょう かいぎろく かいじ かいぎ きろく こうほう  
事務局 <会議の成立、会議開催の事前公表、会議録の開示、会議の記録、広報としての  
しゃしんさつえい せつめい ぼうちょう じゅんしゅじこう はいふしりょう かくにん  
写真撮影を説明、傍聴の遵守事項、配付資料の確認>

くちょう  
2 区長あいさつ

しんいいん しょうかい  
3 新委員の紹介

てらおいんちょう さんよ かた き ひとこと  
寺尾委員長 きょうも参与の方が来ていますので、一言いただきます。

いわさきさんよ へいせい ねん ど かいめ くみんかいぎ くみん よろこ  
岩崎参与 平成24年度2回目の区民会議になりますが、おめでとうございます。区民が喜ぶ  
て ま じつげん ところ きたい いっしょうけんめいおうえん  
ようなテーマを実現していただきたいと心から期待します。一生懸命応援して、その  
じつげん む がんば ふか しんぎ ところ ねが  
実現に向けて頑張ります。深い審議ができるように心からお願いします。

はまださんよ く はな く き め ぜんきくみんかいぎ のこ かたち  
浜田参与 区の花、区の木をよく目にするようになりました。前期区民会議が残した形だ  
おも かんが くみんかいぎ ぎろん だいじ つうかん  
と思います。そういうことを考えるにつけ、区民会議の議論は大事だと痛感しています。  
しげき う おお きゆうしゅう がんば おも みの  
いつも刺激を受けていますので、大いに吸 収 して頑張っていきたいと思います。実りあ  
ぎろん ところ ねんがん  
る議論になるように心から念願します。

てらおいんちょう くみんかいぎ く ちいきしゃかい めざ くみん ちゅうしん さんか  
寺尾委員長 区民会議は、暮らしやすい地域社会を目指して、区民が中心となって参加と  
きょうどう ちいきしゃかい かだいかいけつ はか ちょうさ しんぎ かいぎ がつ だい き  
協働により、地域社会の課題解決を図るために調査・審議する会議です。4月から第4期  
す た ー と せんもんぶかい せっち げんざい ぶかい ちゅうしん かだいかいけつ む  
がスタートしましたが、2つの専門部会を設置し、現在、部会を中心に課題解決に向けて  
しんぎ せんていとう ねっしん しんぎ  
審議テーマの選定等を熱心に審議しています。  
しんいん しょうかい  
ここで、新委員の紹介をします。

しんいんしょうかい  
〔新委員紹介〕

てらおいんちょう さんよ ひとり ひとこと ねが  
寺尾委員長 参与がもう一人いらっしゃいましたので、一言お願いします。

ためやさんよ さき ていれいかい くみんかいぎ ふ しつもん かいは じゅうみんじち くみんかいぎ  
為谷参与 先の定例会で区民会議に触れる質問もして、会派としても住民自治と区民会議  
かた けんきゅう おも こんど ねが  
のあり方も研究していきたいと思っています。今度ともよろしくお願いします。

ぎ だい  
4 議 題

せんもんぶかい しんちよくじょうきょう  
(1) 専門部会の進捗状況について

てらおいんちょう せんもんぶかい しんちよくじょうきょう ぶかい ほうこく ねが  
寺尾委員長 専門部会の進捗状況について、みんなのまちづくり部会から報告をお願い  
します。

あいはらぶかいちょう しりょう そ せつめい  
藍原部会長 <資料1に沿って説明>

てらおいんちょう なに いけん  
寺尾委員長 何か意見はありますか。

たかはし ろ さ い いん がいこくじんろうどうしや ぼうさいくんれん ひつよう おも ぼうさいくんれん いちど けいけん  
高橋ロサ委員 外国人労働者の防災訓練は必要だと思ひます。防災訓練を一度も経験して  
がいこくじん に ちい こうじょう  
いない外国人は、どうやって逃げればいいかわからないからです。小さい工場などの  
しょうにんずうがいこくじんろうどうしや ぼうさいくんれん じょうほう  
少数外国人労働者のところは、防災訓練をやったことがないという情報があります。  
もんだい けんとう がいこくじんろうどうしや あんぜん まも  
その問題を検討してください。外国人労働者の安全を守らなければなりません。

あいはらぶかいちょう おおしま ち く れんごうちょうないかい ぼうさいくんれん か こくご  
藍原部会長 おとし、大島地区連合町内会で防災訓練をやったとき、5カ国語で  
かくちょうないかい けいじばん ひなんくんれん ぼしよ は み がいこくじんしみる かた おおぜい  
各町内会の掲示板に避難訓練の場所を貼りました。それを見て、外国人市民の方が大勢  
き いっしょうけんめいべんきょう がいこくじん かた ち ず  
来て、一生懸命勉強してくれました。これからも外国人の方にわかりやすいような地図  
だ おも  
をかいて出そうと思ひています。

てらおいんちょう さいきん ほか ちいき かんしん も しみる ちょうかい ぼうさいくんれん  
寺尾委員長 最近、他の地域でも関心を持っています。市民、町会だけの防災訓練ではな  
がいこくじん いっしょ けいもう おも  
くて、外国人も一緒にやることを啓蒙できるようにできたらいいと思ひます。

いぜん こくさいこうりゅうせんたー ぼうさいくんれん ことし くんれん しょほてき  
3・11以前に国際交流センターで防災訓練をやり、今年もやりました。訓練も初歩的  
だいじ がいこくじん かた いちばんこま ひなんぼしよ じょうず おし  
なものをやるのが大事ですし、外国人の方が一番困るのは避難場所、上手に教えてあ  
いちばん おも  
げるのは一番いいと思ひます。

おおじまち く がいこくご つく ぜんちょうれん かいちょう  
大島地区では外国語のものをたくさん作ったでしょうが、全町連の会長やいろいろ  
ひと わた まわ ぜんぶ けいもう  
な人に渡して回してもらおうとありがたいです。いいことは全部で啓蒙したいので、よろ  
ねが  
しく願ひします。

つぎ とも い ぶかい ほうこく ねが  
次に、すこやか・共に生きる部会から報告を願ひします。

いしわたぶかいちょう しりょう そ せつめい  
石渡部会長 <資料2に沿って説明>

てらおいんちょう なに いけん  
寺尾委員長 何か意見はありますか。

はらいん まえ きょういく ふくし ぶかい わ ふくし きょういく  
原委員 前は教育と福祉の部会が分かれていましたが、福祉と教育はつながっている  
もんだい おも ようそ いっしょ ぶかい ぐたいてき  
問題だと思ひます。2つの要素が一緒になっている部会なので、具体的にいろいろなこ  
けんとう おも  
とが検討されるといいと思ひています。

がっこう　こんしゅう　なつやす　はい　ちゅうがくせい　こうこうじゅけん　む　しゅくだい  
学校は今週から夏休みに入っていますが、中学生は高校受験に向けて宿題とか  
べんきょう　たいへん　じき　じゅく　い　べんきょう　こ　おお　べんきょう  
勉強が大変な時期になります。塾に行つて勉強する子どもたちも多いですが、勉強に  
とく　かんきょう　こ　かん　こ  
取り組む環境にない子どもたちもいて、ふれあい館では、そういう子どもたちからの  
がくしゅうそうだん　おお　じき　ぼらんていあ　ちから　こ　いばしょ  
学習相談が多い時期です。ボランティアの力をかりながら、子どもたちの居場所づくり  
がくしゅうしえん　はじ　こ　ぐたいてき　い　ぬ　ちから　けんとう  
や学習支援も始めていますが、子どもたちが具体的に生き抜く力を検討して、すこや  
とも　いき　ぶかい　ぐたいてき　ほうさく　み　おも  
か・共に生きる部会で具体的な方策が見つかっていくといいと思っています。

てらおいんちよう　こ　そだ　ふく　もんだい　たいへん　ひと  
寺尾委員長　子育てを含めていろいろな問題が大変です。人ごとではなくて、みんなで  
かんが　かん  
考えなければいけないと感じています。

ふじおかいいん　こ　い　ぬ　ちから　み　だいじ　きょういく　せつめい  
藤岡委員　子どもが生き抜く力を身につけることが大事で、それが教育であると説明で  
だんげん　おも　きょういく　い　ほうこう  
断言されたのはそのとおりだと思いました。教育は、どうやって生きるのか、どんな方向  
い　じぶん　い　かんきょう　し　ちから  
で生きるのか、自分が生きているのがどんな環境なのか知っていく力をつけていくこ  
ひつよう　かわさきく　しんし　もと　なつとく  
とが必要です。川崎区ではそれが真摯に求められていると納得しました。  
しんぎかだい　き　あ　こ　いばしょ　ふとうこう　もんだい  
審議課題を決めるに当たって、子どもの居場所づくり、不登校の問題とか(1)から(8)  
せつめい　なか　いく　き　こ　ぶかい　かだい　と　あ  
まで説明されましたが、この中の幾つかは、3期の子ども部会でも課題として取り上げ、  
しんぎ　ちょうさ　ちが　かお　ちょうさ　しんぎ　かだい　のこ  
審議・調査をしてきました。さらに違った顔ぶれで調査・審議して、課題として残ってい  
せいり　かいけつさく　み　きたい　も　て　ま　おも  
たところを整理して解決策を見つけていくと期待が持てるテーマだと思っています。  
こ　なか　がいこくじんしみん　もんだい　もんだい　がいこくじん  
子どもの中には、外国人市民の問題、いじめの問題、DVとか外国人だからというひっ  
おも　おも　ぐ　ひるまはたら　にんげん　み　ぶぶん  
かかりもあるかと思いますが、ひとり暮らしで昼間働いている人間には見えない部分  
あ　ば　と　あ　かいけつさく　み  
があります。だからこそ、こういう場できちんと取り上げ、解決策を見つけたならば、そ  
む　まいしん　ひつようせい　かん　わたし　ぶかい  
れに向かつて邁進していくことの必要性を感じています。私はみんなのまちづくり部会  
めせん　わす　いっしょ　かつどう　おも  
ですが、その目線を忘れずに一緒に活動していきたいと思っています。

てらおいんちよう　いま　はなし　いま　もんだい　こんほん　い　どばた  
寺尾委員長　今の話はわかります。今のいじめ問題にもかかわりますが、根本は井戸端  
かいぎ　そと　こ　おや　なか　どろぼう　はい　はなし  
会議です。外で子どもの親が仲よくしていると、泥棒も入りにくいという話もあるくら  
こ　み　み　い　ひとり　み　つと  
いです。子どもを見るか、見ないかとよく言います。1人だから見られない、勤めてい

るから見られないというのはみんな言いわけです。今、テレビや新聞で問題になってい  
るいじめのことも、教師、教育委員会、行政が悪いと人のせいばかりにしますが、親  
に問題があると思います。自分たちは本当に向き合ったのか、まず知ることが大事です  
し、他人の子どもでもしかれるかです。いじめを早く知るか知らないか、親が学校に  
対して関心を持つかです。父母参観に来るかです。

私の子どもが小学校のころ、ピーターパンシンドロームという話があったときに、  
青年会議所の委員会で話して、J Cの役員はP T Aの役員をやろうと言いました。1年に  
1回や2回は有給休暇をとってもいいのではないかと。子どもは父親が来てくれたと感心  
すると言ったことがあります。親は、忙しいと大事なときに行きませんが、先生、教育  
委員会、行政の批判は平気です。自分が来て話をすればいいわけで、原点に戻って  
地域で話し合っ、自分の子どもでなくてもしかることは大事だと思います。

新井一成委員 青少年指導員と川崎区子ども連合会で子どもと接する機会が多いですが、  
今、子どもたちに命の尊さをどう伝えるか、また、心の豊かさが欠けていると  
感じます。親が子どもに対して命がけで接してやらないといけません。

## (2) 区民会議フォーラムについて

寺尾委員長 区民会議フォーラムについて、新井副委員長から説明します。

新井トキ子副委員長 <資料4、資料4-2に沿って説明>

寺尾委員長 何か意見はありますか。

石渡委員 3期のときもフォーラムを実施しましたが、残念なことに人が集まっていませ  
ん。紳士淑女的なPR方法では人は集まらないと思います。4期のフォーラムには大勢  
の人たちに集まってほしい願いがありますので、会場に見合った数を計算して、関係  
団体や町内会へ積極的に参加を呼びかける必要があると思います。今年、神奈川県更生

ほごたいかい かわさきし きょういくぶんかいかいおこな おこな ほごし こうせいほ ごじょせいかい ぜんいんさんか  
保護大会が川崎市の教育文化会館で行われますが、保護司、更生保護女性会も全員参加  
どういん いまかんが あつ  
の動員を今考えています。そのくらい集めようとしないとできないことですので、よろ  
ねが  
しく願います。

てらおいんちょう きかく ひと あつ さび めだま  
寺尾委員長 いい企画をしても、人が集まらないことは寂しいです。目玉にいいものがな  
ひと き こんかい くせい ねん めい うちょうかい はじ かくだんたい  
いと人は来ません。今回は区制40年と銘打っていますので、町会を初め各団体に  
よ かわさきく だいきぎょう こえ どういん  
呼びかけ、川崎区は大企業がありますので、声をかければ動員してくれます。いろいろ  
ほうほう おも  
な方法をしなければいけないと思います。

あいはらいん かわさきく ちやうないかい かくちやうないかい めい で にん  
藍原委員 川崎区は92町内会ありますので、各町内会で5名ずつ出てもらえれば460人、  
ろうじんくらぶ めい で にん てつづ  
老人クラブで5名ずつ出てもらえれば460人になります。そういうふうな手続きをしてい  
おも  
ったらどうかと思います。

あかまいん かんが も じつこう さんか かた すく かいさい  
赤間委員 いい考えを持って実行しようといっても、参加してくれる方が少ないと、開催し  
いみ ひと あつ じゅうぶんけんとう おも  
た意味がありません。人をどうして集めるか十分検討してやっていきたいと思ひます。

いわせいいん く はな き き あぜりあ ぞうか ぶらんたー かざ  
岩瀬委員 区の花と木が決まったとき、アゼリアに造花のプランターが飾られていました。  
かななかじまちゅうがっこうちいききょういくかいぎ はな うんどう ちゅうがっこう こ いっしょ  
川中島中学校地域教育会議では、花いっぱい運動として、中学校の子どもたちと一緒に  
う はな かしよ はいふ こんねんど がつ にち がつ にち  
に植えた花を40カ所に配付しています。今年度は10月20日にありますが、11月24日ぐら  
ね おも く はなびおら ぶらんたー なら  
いだと、ちょうど根づくころだと思ひますので、区の花ビオラのプランターを並べたらど  
ひまわり ふじみこうえん う はな さ  
うでしょうか。ヒマワリは富士見公園でたくさん植えたものがもうすぐ花を咲かせます  
くみん ひまわり びおら かん おも  
が、区民にヒマワリからビオラになったと感じてほしいと思ひます。

きじまいん き く はな く き き あぜりあ しゅうねんきねん しきてん  
木島委員 3期のときに区の花、区の木を決めて、アゼリアで40周年記念の式典をしまし  
こんさーとじ ひと かんそう あと  
たが、コンサート時には人だかりもできていましたし、よかったという感想を後から  
き さんびあん ひろ かくだんたい なんにん さんか  
聞いています。サンピアンはどのくらいの広さがわかりませんが、各団体に何人か参加し  
にんずう おお ぶん おも みな も あ ちいき かがた  
てもらい、人数が多くなる分にはいいと思ひています。皆さんで盛り上げて、地域の方々

くみんかいぎ し じぎょう ひつよう おも  
に区民会議を知ってもらうには、こういう事業も必要だと思っています。

たかはしよしみついいん めん いしき たか え よ なか ふうちょう  
高橋義光委員 いろいろな面で意識が高くならざるを得ないような世の中の風潮なので、  
よこちょう いんきよ ゆる おもてどおり いけんばん  
横丁のご隠居でありたかったのに、それだけでは許されなくなって、表通りのご意見番  
にもならなければいけないのではないですかと言っています。いろいろな意見を聞く場  
をいろいろな世代に持つことは悪いことではないと思いました。

とみたいいん さんびあん ひと あつ す こま ぼしょ かんが  
富田委員 サンピアンかわさきは人が集まり過ぎたら困る場所ではないかと考えますの  
で、ほどほどにやったほうがいいと思います。一人でも多くの人に体験していただき、  
み かわさき あか  
見ていただくことをやっていったら、川崎のまちもだんだん明るくなっていくのではな  
いかと考えています。

とむらいいん くせい しゅうねんきねんじぎょう れきしぶんか はな ふえすていばる くみんかいぎ  
戸村委員 区制40周年記念事業の「歴史文化と花のまち」フェスティバルと区民会議  
ふ おーらむ いっち ぎもん も てーま ちが く ひと  
フォーラムが一致しているのかという疑問を持ちます。テーマが違いますし、来る人も  
ちが おも くせい しゅうねん がんば ふんいき  
違うのではないかと思います。区制40周年は、みんなでよかった、頑張ろうという雰囲気  
よろこたいかい おも くみんかいぎ なか うご ひと はぐるま  
や喜ぶ大会だと思えますが、区民会議は、中で動く一つの歯車のようなもので、みんな  
いけん き かいぎ おも われわれ ふ おーらむ はつびょう  
の意見も聞きたいという会議だと思えます。我々がやったことをフォーラムで発表し、  
いけん き だいじ おも かいじょう ねん いわ しきてん おな  
みんなの意見を聞くのは大事だと思えますが、その会場と40年を祝う式典と同じなの  
か、このまま進んでいいのかという疑問を持ちました。

はたいいん だい だい せだい めーんかいじょう てんじかいじょう  
秦委員 30代、40代の世代からすると、メイン会場、展示会場はおもしろくもおかしく  
もないという感じですが。我々の世代は、おもしろい、おかしいというのでないと積極的  
さんか せだい いぎぶか に つぎ ないよう さんか  
に参加しない世代です。意義深いかかそういうのは二の次です。この内容では参加する  
むずか かんが くみんかいぎ どういん はなし  
のは難しいと考えていますが、区民会議で動員をかけるという話になれば、PTAは  
かなら きょうりよく にんずう そろ おも われわれ じぎょう いっかん  
必ず協力もしますし、人数は揃えたいと思います。我々のやった事業の一環ですが、  
つか おぎまま よ ふ おーらむ かんけい どういん  
つてを使って尾木ママを呼びました。フォーラムとは関係ないかもしれませんが、動員と  
きやくよ ぼんだ しゅほう いっこう かんが  
なれば、客寄せパンダの手法も一考してはどうかと考えます。

よしのいいん さんびあん ぼしよてき かん かわさきえき い  
吉野委員 サンピアンは場所的<sup>かん</sup>にいいところですかという感じ<sup>かわさきえき</sup>はします。川崎<sup>い</sup>駅から行く  
には<sup>ばす</sup>バスしかありません。教育文化<sup>きょういくぶんかいかん</sup>会館<sup>おも</sup>のほう<sup>おも</sup>がまだいいのではない<sup>おも</sup>かと思<sup>おも</sup>います。  
場所<sup>ばしょ</sup>はサンピアン以外<sup>さんびあんいがい</sup>に考え<sup>かんが</sup>られないかと思<sup>おも</sup>いました。  
フォーラム<sup>ふおーらむ</sup>では、意見<sup>いけん</sup>に対して、模範<sup>もはん</sup>解答<sup>かいとう</sup>みたいな心<sup>こころ</sup>のこもらない返事<sup>へんじ</sup>があってもお  
もしろくありません。言<sup>い</sup>いっ放<sup>ばな</sup>し、聞<sup>き</sup>きっ放<sup>ばな</sup>しという形<sup>かたち</sup>にはしないような方策<sup>ほうさく</sup>を  
考え<sup>かんが</sup>ないと難<sup>むずか</sup>しいです。無理<sup>むり</sup>やり動員<sup>どういん</sup>するのは、主催者<sup>しゅさいしゃ</sup>が自己<sup>じ</sup>満足<sup>まんぞく</sup>するだけの話<sup>はなし</sup>ですの  
で、余<sup>あま</sup>り感心<sup>かんしん</sup>しません。区民<sup>くみん</sup>会議<sup>かいぎ</sup>はどういうことをやっ<sup>かた</sup>ているのか、やり方<sup>かた</sup>に問題<sup>もんだい</sup>があ  
るとふだん<sup>ひと</sup>しゃべ<sup>いけん</sup>っている人<sup>そつちよく</sup>たちの意見<sup>で</sup>が率直<sup>ぼ</sup>に出<sup>かんが</sup>てくるような場<sup>ば</sup>づくりを考<sup>かんが</sup>えたら  
どうかと思<sup>おも</sup>います。参加者<sup>さんかしゃ</sup>の視線<sup>しせん</sup>に立た<sup>た</sup>ないとうまくい<sup>き</sup>かないような気<sup>き</sup>がしています。

よねやまいいん だい きくみんかいぎ せいかに で かたち お  
米山委員 第4期<sup>だい</sup>区民<sup>きくみん</sup>会議<sup>かいぎ</sup>はこんないい成果<sup>せいかに</sup>が出<sup>で</sup>たという形<sup>かたち</sup>で終わ<sup>お</sup>れるようにしてほし  
いと思<sup>おも</sup>います。過日<sup>かじつ</sup>の津波<sup>つなみ</sup>とか福島<sup>ふくしま</sup>の原発<sup>げんぱつ</sup>問題<sup>もんだい</sup>が念頭<sup>ねんとう</sup>にありますが、身近<sup>みじか</sup>な人<sup>ひと</sup>に防災<sup>ぼうさい</sup>の  
ほうの部会<sup>ぶかい</sup>に参加<sup>さんか</sup>することになったと言<sup>い</sup>ったところ、川崎<sup>かわさき</sup>は大<sup>だい</sup>丈夫<sup>じょうぶ</sup>なのか、アゼリアに  
津波<sup>つなみ</sup>が入<sup>はい</sup>ってこ<sup>こ</sup>ないのか、その対<sup>たい</sup>応<sup>おう</sup>ができてい<sup>かい</sup>るのか、海岸<sup>かいがん</sup>線<sup>せん</sup>で津波<sup>つなみ</sup>が乗<sup>の</sup>り越<sup>こ</sup>えるよう  
な状<sup>じょうきょう</sup>況<sup>きょう</sup>になっ<sup>ぼしよ</sup>ている場所<sup>ばしょ</sup>はないのかどうか、いろい<sup>ぎもん</sup>ろな疑問<sup>ぎもん</sup>が出<sup>で</sup>ています。そうい  
うこと<sup>かいとう</sup>に回<sup>み</sup>答<sup>かい</sup>が見<sup>おも</sup>つかるような会<sup>おも</sup>であっ<sup>おも</sup>てほしいと思<sup>おも</sup>っています。

てらおいんちょう さんかしゃ みな はつげん きかい みな  
寺尾委員<sup>てらおいんちょう</sup>長<sup>さんかしゃ</sup> 参加者<sup>みな</sup>の皆<sup>はつげん</sup>さんに発<sup>きかい</sup>言<sup>かい</sup>をいた<sup>きかい</sup>だきまし<sup>きかい</sup>た。機<sup>きかい</sup>会<sup>かい</sup>があれ<sup>きかい</sup>ば、いつ<sup>きかい</sup>でも皆<sup>みな</sup>さん<sup>みな</sup>の  
意<sup>いけん</sup>見<sup>けん</sup>をいた<sup>おも</sup>だきたいと思<sup>おも</sup>います。

### (3) その他<sup>た</sup>

てらおいんちょう た かわさきくくみんかいぎ へいせい ねんど くていあん  
寺尾委員<sup>てらおいんちょう</sup>長<sup>た</sup> その他<sup>かわさきくくみんかいぎ</sup>につい<sup>へいせい</sup>て、川崎<sup>ねんど</sup>区<sup>ねんど</sup>区民<sup>ねんど</sup>会議<sup>ねんど</sup>だより、平成<sup>へいせい</sup>24<sup>ねんど</sup>年度<sup>ねんど</sup>いきいき<sup>ねんど</sup>かわさき<sup>ねんど</sup>区<sup>ねんど</sup>提案<sup>ねんど</sup>  
事<sup>じぎょう</sup>業<sup>ぎょう</sup>につい<sup>じむきょく</sup>て、事<sup>ねが</sup>務<sup>ねが</sup>局<sup>ねが</sup>よりお願<sup>ねが</sup>いし<sup>ねが</sup>ます。

じむきょく さんこうしりょう さんこうしりょう そ せつめい  
事務局<sup>じむきょく</sup> <参考<sup>さんこう</sup>資<sup>しりょう</sup>料<sup>りょう</sup> 1、参<sup>そ</sup>考<sup>せつめい</sup>資<sup>せつめい</sup>料<sup>せつめい</sup> 2に沿<sup>そ</sup>って説<sup>せつめい</sup>明<sup>せつめい</sup>>



てらおいんちょう なに しつもん  
寺尾委員長 何か質問はありますか。

よしのいいん くていあんじぎょう よさん  
吉野委員 いきいきかわさき区提案事業の4、5、6は予算がついていませんが、これか  
らつくのですか。

じむきょく げんざい よさん さいもく ちょうせい けっていしだい ぜんたいかいぎ ほうこく  
事務局 現在、予算の細目を調整しているところで、決定次第、全体会議で報告したいと  
かんが  
考えています。

よしのいいん ひつよう よさん  
吉野委員 必要な予算はこれからつくわけですか。

じむきょく  
事務局 そのとおりです。

てらおいんちょう ほか ほんじつ しんぎ お おも  
寺尾委員長 他になければ、本日の審議は終わりたいと思います。

ひとり いけん たい こた あらた  
きょうは一人ずつ意見をいただきました。それに対する答えはありませんが、改めて  
ば つう いけんこうかん おも  
こういう場を通じていろいろな意見交換ができれば、よりいいと思います。

くちょう れい の  
区長 <お礼を述べる>

じむきょく いじょう へいせい ねんどだい かいかわさきくくみんかいぎ しゅうりょう  
事務局 以上で平成24年度第2回川崎区区民会議を終了します。

ごご じ ぶん へい かい  
午後 7時54分 閉会